

農林水産省 平成22年度 補助事業  
農地・水・環境保全向上対策環境保全型農業推進調査事業

# 環境保全型農業 農家モニター

**公募期間**  
平成22年4月26日(月)～  
**5月28日(金)まで**  
定員となり次第締切ります。  
お早めにご応募下さい。

## 追加公募のお知らせ

環境保全型農業に対する関心が高まっています。

本事業は、地球温暖化防止や生物多様性保全に役立つ環境保全効果の高い農法に実際に取り組む「農家モニター」（約160件を想定）の皆様のご協力をいただきながら、「環境保全効果の高い農法」の導入が農業経営にどのような影響があるのか、技術的な課題等は何か、について、現場起点での知見をとりまとめます。

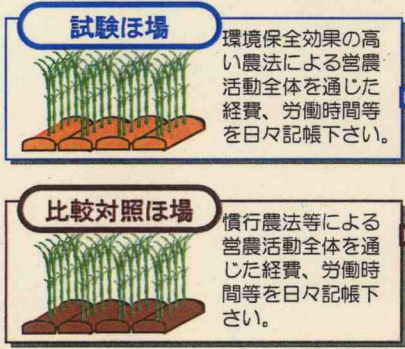
### 環境保全型農業 農家モニターとは？

右表から選択頂いた農法を「**試験ほ場**」において実施して頂くとともに、慣行農法等を「**比較対照ほ場**」において実施頂きます。  
この営農活動全体を通じての経費、労働時間、資材等及び単収等を日々記録・記帳して頂き、事務局（三菱総研）までご報告頂きます。

- 水稲以外の作物が対象となります。
  - 2つ以上の農法の実施も可能です。
- 【例】農法①を30a、農法⑦を30a実施する場合  
試験ほ場分 : 65,000円+65,000円=130,000円  
比較対照ほ場分 20,000円  
・・・調査協力費の合計は、150,000円となります。

区分	環境保全に効果のある農法	番号
土づくり・ほ場管理	不耕起、省耕起（有芯部分耕栽培等）	①
	カバークロープ	②
	クリーニングクロープ	③
	グリーンベルトの設置	④
	心土破碎	⑤
	リビングマルチ	⑥
	草生栽培	⑦
施肥	精密施肥	⑧
	局所施肥（うね立て同時施肥等）	⑨
防除	バンカープランツ（土着天敵の活用等）	⑩
有機農法等	有機農業（無農薬・無化学肥料）	⑪

5月頃～	農家モニターの皆様への資料送付、ご説明
6～12月	「試験ほ場」「比較対照ほ場」の営農活動状況記帳の実施 （※）対象となる農法・作物毎に実施期間は異なります。
1～3月	記帳用紙のご提出、調査協力費のお支払い



ほ場面積	5a以上 10a未満	10a以上 15a未満	15a以上 20a未満	20a以上 25a未満	25a以上 30a未満	30a以上
試験ほ場	27,500円	35,000円	42,500円	50,000円	57,500円	65,000円
比較対照ほ場	20,000円					

※ 記帳用紙は事務局（三菱総研）より後日配布し、内容についてご説明致します。

◆ 調査協力費は、ほ場面積別にな上の金額となります（事業期間末に一括支払い）。

◆ 2つ以上の農法を実施される場合には、調査協力費はそれぞれの農法毎のほ場面積に応じて別々にお支払いします。

ご不明な点は、**環境保全型農業農家モニター事務局** [(株)三菱総合研究所内]  
**TEL : 03-3277-0706** (平日の9:30~17:00)  
**E-mail : nouchi-kankyo@mri.co.jp** までお問い合わせ下さい。  
 ご興味をお持ち頂けましたら、裏面の申込用紙にてご応募をお願い致します。

